

甌島 手打地区

日常マップ

甌島繁栄の歴史がここに 情緒あふれる手打

手打地区は甌島最南端で、かつて薩摩藩の貿易の拠点になっていました。手打麓にある下甌郷土館では、武士が麓に住んでいた時代の生活を見る事ができます。釣りバカ日誌やDr.コトー診療所など、たくさんの名作の舞台にもなっている手打地区は、集落ごとに言葉や文化が異なります。手打海岸沿いを走る県道から、中に入った集落内の道を歩きながら、それぞれの情緒を感じてみては？

- イチオシ方言: きやらっど~!(来るぞ)
- かえるの呼び方: どんこう

手打地区のイベント・行事

- 1月 鬼火焚き 4月 えびす祭り 8月夏祭り
- 9月 敬老会・合同運動会 10月 アクアスロン大会
- 12月 手打ウォーキング大会

手打地区はこの辺り!

元禄11年(1698年)道楽寺10代目住僧、丹山親和尚が仏教布教のために建てた石像。和尚の名をとって丹山様と呼ばれる。

手打地区の守り神郷土芸能「棒踊り」が奉納される。

昔は運動会ができるほど砂浜が広がっており、ウミガメが筋道ごとに産卵にきていた。



トシドン様

トシドン様は天上界に住んでいて、いつも子供達の事を見ている。大晦日に、首切れ馬や貝殻船に乗って各地に降り、子供のいる家にやってくる。子供の悪い行いは戒め、良い行いは褒めて、良い子になるように約束させ、年餅を与える。1977年に国の重要無形文化財、2009年にはユネスコの無形文化遺産に登録(2018年には「来訪神:仮面・仮装の神々」として拡張登録)された。



本町

薩摩藩の馬を調教していた。

調練場跡

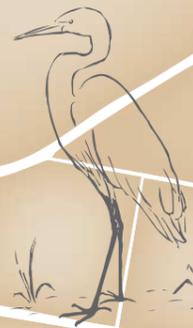
立派なトイレ。

トシドン様が来やらっど~首切れ馬に乗って来やらっど~

蛭子神社

行き止まり! 電空の郷前

至青瀬片野浦 城之峠



手打地区の田んぼでは今まで200種類以上の野鳥が観測されている。

夜歩くと狸にばかされると言われている。

田畑

後ろ道

大原・宮園遺跡

阿弥陀堂

手打麓武家屋敷

石灯笼

武家屋敷通りの入り口にある、石で出来た灯笼。

大原

手打海岸

映画「釣りバカ日誌」のロケ地になった砂浜。

手打湾

UFO目撃情報あり!?

棕鳩十作、「孤島の野犬」のモデルで、絶滅してしまった甌島列島固有種、甌山犬の像。

手打全体



孤島の野犬像

麓のトシドン様は勝山からやってくる。

舟折牧場

海陽中学校(R3,3月に休校)

手打湾 手打のトンボロ

鎌の瀬

馬乗瀬

本町と港のトシドン様は馬乗瀬からやってくる。

クリンタン殉教の地

諏訪神社

つぐろ石

海岸の岩場に無数の謎の穴がある。

白鼻

釣掛埼

釣掛埼灯台

赤鼻

異国船の監視をしたと記録されている灯台。夕焼けが美しい。

第二次世界大戦中のゼロ戦が発見された。現在は知覧の特攻平和会館にある。

景気が良すぎて酒で足を洗える銭湯があった!?

麓

Dr.コトー診療所のモデルとなった瀬戸上医師が勤めていた診療所。

手打診療所

平安時代に作られた木造の阿弥陀如来が御本尊である。外には廃仏毀釈で腕を落とされた仁王像がある。

手打小学校

弓場跡

下甌郷土館

大照寺

薩摩川内市下甌支所(甌島地頭仮屋跡)

大性寺跡

慶應義塾大学を出た人が、かつて大人向けの塾を開いていた。

手打麓交番

下甌島唯一の信号。

おぶくろさん歌碑

平之上

シャワー・トイレ(夏季限定)

手打郵便局

手打後馬場海岸



大城(うーじょう)跡

日の出塾跡

弁財天

手打郵便局

法雲寺前

法雲寺

下甌住民生活センター

津口番所跡

浜上

甌島漁協 下甌支所

漁協前

手打港

行き止まり!

2019年5月に、手打麓が日本遺産に登録されました!

手打麓武家屋敷通り

港の津口番所から新田八幡神社まで続く、手打麓の武家屋敷通り。現在の下甌支所の場所にあった地頭仮屋跡を中心に麓集落が広がっていた。下甌郷土館では、当時の生活を見る事ができる。街灯と石垣の街並みが美しく、夕方に歩くのがおすすめ。



手打地区、港は昭和初期まで、珊瑚産業で一気に発展した。サンゴバブルの時期は全国から港に移り住む人達が大勢いた。最も栄えていた頃は、百貨店と呼ばれる店があった。

港が珊瑚で栄えていた頃に建てられた寺。通称:サンゴ寺

外国船との貿易をしていた時、海上取り締まりをしていた番所の跡地。

甌島漁協 下甌支所

行き止まり!

